

ビジネス
パズル・パズル

データベースにおまかせ！

【第6回】

朝日新聞クロスサーチ
(朝日新聞記事データベース)

「朝日新聞クロスサーチ」は、1984年以降の朝日新聞に掲載されている記事が検索できる新聞記事データベースです。朝日新聞デジタル（一部のコラムなど）や雑誌「AERA」「週刊朝日」の記事も収録されています。



★朝日新聞クロスサーチで調べられること

記事 1985～

小牧市図書館では、以下の新聞記事・雑誌記事が「キーワード検索」「日付検索」などで検索できます。

調べられる新聞・雑誌	収録期間（収録内容）	更新
朝日新聞本紙 [新聞]	1984年8月～（東京本社版ニュース面から順次収録）	東京本紙朝刊 [毎日6時] 東京本紙夕刊 [毎日19時]
朝日新聞地域面 [新聞]	1988年6月～ （東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・群馬・栃木から順次収録）	各地域面：当日夜～翌日頃 他本社版独自記事：2、3日後に収録
朝日新聞デジタル [新聞]	2011年5月～ （一部の独自コラム・連載記事 月に数十本～100本程度）	週1回（金曜日）まとめて収録
AERA [雑誌]	1988年5月24日発行の創刊号～	発行後1週間ほどで収録
週刊朝日 [雑誌]	2000年4月～（ニュース記事）	発行後1週間ほどで収録

縮刷版 ～1999

小牧市図書館では、以下の朝日新聞縮刷版に掲載された記事が「キーワード検索」「日付検索」などで検索できます。

朝日新聞縮刷版	キーワード検索が可能な期間
東京本紙・大阪本紙・西部本紙・名古屋本紙	1945年～1999年12月
北海道本紙	1945年～1999年12月（一部未収録期間あり）

現代用語

現代用語辞典「知恵蔵」で調べたい語を検索できます。
「知恵蔵」は、社会の最新用語と基本用語を解説した現代用語事典です。約8千語を収録しています。



POINT TOP画面の「横断検索」を使うと、検索可能な全てのコンテンツを網羅的に検索できます。

例えば…キーワード「消費税」を横断検索すると、検索結果一覧の「コンテンツ別」では「記事1985～」が73432件、「縮刷版～1999」が5453件、「現代用語」が52件ヒットします。

※2023年2月より、検索結果一覧で「適合度順」に並べ替えができるようになりました。「コンテンツ別」のタブを「適合度順」のタブに切り替えると、各コンテンツの検索結果を、適合度の高い順に並び変えて表示します。

★朝日新聞クロスサーチを利用するには

①データベース席を予約する(53号参照)→図書館ホームページから、または来館して直接予約してください。

次回 59号は

5月1日発行予定です

■編集後記■ 「老兵は死なず、ただ消え去るのみ」とはマッカーサーの言葉といわれています。実は私もこの3月で定年を迎えます。これまで何とかやってこられたのは、上司や部下、先輩や後輩、周囲の皆さんのご指導やご協力があればこそ、自分の力などごくわずかで、そうした人々や機会に恵まれたということだな、としみじみ思うのです。（HY）

Business Topics Vol. 58



どうする定年

現在は60歳から65歳にかけて、企業や官公庁では多くの人々が定年を迎えます。自分はまだまだ、と考えている方も、年金はどうなるのか、まだまだ働きたい、定年後は好きなことがしたい、などいろいろな思いがありますね。

今回のテーマは「どうする定年」、人生の節目をどのようにとらえるか、その考え方や実際の具体的な準備、健康で生きがいのある時間を過ごしたいというのは、きっと共通した願いだと思います。ご紹介した図書がご参考になれば幸いです。

■新刊 PICK UP！



Think COMMUNITY
「つながり」こそ最強の
生存戦略である

クリスティーン・ポラス／著
早野依子／訳 PHP研究所 2023.1

「読者が選ぶビジネス書グランプリ2020 リベラルアーツ部門」第3位に選ばれた『Think CIVILITY 「礼儀正しさ」こそ最強の生存戦略である』の著者による最新刊です。

礼節の大切さを分析し話題となった前書から、コロナ禍を経た今、著者が訴えたいことは何でしょうか。翻訳書のため外資企業の事例ばかりではありますが、ビジネスパーソンとしての共感に国境はありません。

予約ができる

ビジネス書新着リスト

はこちらから→



■Contents■

【表紙】新刊PICK UP！

【特集】どうする定年

- ・最強の定年前マネジメント
- ・定年後も働きたい。
- ・定年前に生まれ変わろう
- ・定年を病にしない
- ・転身力
- ・ほんとうの定年後

（書名五十音順）

【巻末Topic】
データベースにおまかせ！
第6回 朝日新聞クロスサーチ

2023年3月1日発行
(隔月発行)

編集・発行
小牧市中央図書館
0568-73-9951

◆特集◆

どうする定年



『定年前に生まれ変わろう 50代からしておきたいこと』

中谷彰宏/著 PHP研究所 2019.5 (159.79/ナ)

著者はビジネスや恋愛などをテーマにした非常に多くの著書があります。この本は定年をどう迎えるか、6つの章と62の項目で構成されていますが、それぞれが短くまとめられているので、どこからでも読めます。

60歳の還暦に生まれ変わるため、50代をそのプロセスととらえようといひます。

半分は前の自分、半分は新しい自分という、人生で一番楽しい時期にいる、と述べて、少し踏み出してみようか、という気にさせられます。



『最強の定年前マネジメント』

泉正人/著 サンマーク出版 2019.3 (367.7/イ)

就職前に「就活」したように、著者は定年前に「定活」しようと提案します。

具体的には3つのステップと9つのポイントを示します。

ステップ1で①お金②体③心の健康診断をする。

ステップ2は④年金⑤ライフサイクル⑥住まい、の家族分析をする。

ステップ3は⑦仕事⑧家計⑨資産の生涯設計をする。

著者はお金のことを学ぶ「ファイナンシャルアカデミー」を創立し、「お金の教養」というカリキュラムで教えています。



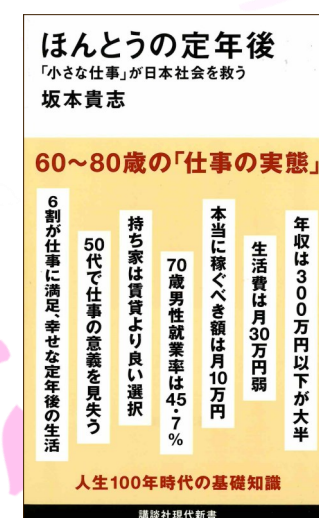
『定年を病にしない』

高田明和/著 ウェッジ 2020.4 (159.79/ナ)

著者は浜松医科大学の名誉教授で血液学、生理学などの権威です。

定年にともなう生活環境の変化が病気につながらないように、41人の男性の実例をもとに、少々辛口ですが、的を射たアドバイスをしています。

最近では定年後の「孤独」や「ひきこもり」が新たな問題になっています。先の中谷氏の著書と同様に、50代をシフト期間として「定年後の自分」を早く育てることが大切であると述べています。



『ほんとうの定年後 「小さな仕事」が日本を救う』

坂本貴志/著 講談社(現代新書) 2022.8 (366.28/サ)

定年後の人々をとりまく状況は多様です。

そのなかで定年後に無理なく「小さな仕事」に従事し、豊かな生活を手に入れるとともに、日本経済を支える人々の存在があります。

会社員の場合、ある程度のキャリアに至ると、定年後をどのように迎えるか、悩む時期を迎えます。

その時期を転機ととらえて真摯に向き合うことで、現役時代とは異なる仕事の世界を発見できるのです。



『定年後も働きたい。』

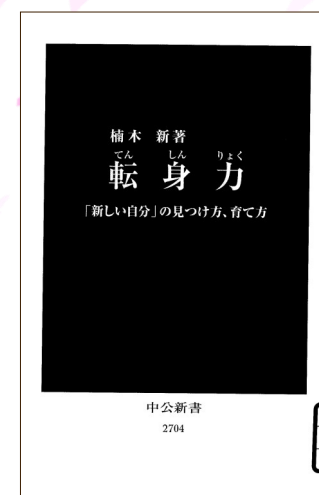
『人生100年時代の仕事の考え方と見つけ方』

松本すみ子/著 ディスカヴァー・トゥエンティワン 2019.11 (366.29/マ)

多くのシニア世代は、生涯現役を目指してやる気満々です。しかし、実際に仕事探しを始めると、自分が望むような求人や仕事はほとんどないというのが現実です。

この本はシニア世代にとって「働くこと」を広い意味で考え直し、その可能性を示してくれます。

リタイヤ後の生き方、働き方は組織にがんじがらめだった時代より、ずっと自由で多彩であることを教えてくれます。



『転身力 「新しい自分」の見つけ方、育て方』

楠木新/著 中央公論新社(中公新書) 2022.6 (159.4/ク)

著者には『定年後』『定年準備』などの関連著作がありますが、今回は『転身力』です。

超高齢化社会、定年延長に加え、コロナ禍によって、これまでの働き方や生き方が大きく変化しています。

本書では「転身」(キャリアチェンジ)した人の、プロセスに着目して多くの人を紹介しています。

人生二毛作、三毛作の時代、自分自身を知り、可能性を広げる「転身力」を身につけて、生涯現役を目指そうという提言です。